

# 甲 山 探 鳥 会

日 時：2024年4月18日（木） 9時～12時

場 所：甲山森林公園（集合時間・場所：9時 管理棟前）

## 《鳥の寿命》

「鳥って何年位生きるんですか？」とよく聞かれることがありますが、難問だと思います。鳥類の多くは、孵化後数週間で巣立ちを迎える頃には、親鳥と同じ大きさに成長するが、成長し続ける事はなく、骨格などの成長は早い段階で止まる。さらに多くは巣立ち後しばらく、若鳥で有る事を示す特徴（幼羽など）が残るが、ほとんどの種は1年後の換羽期に、その後は変わる事のない「決定羽」に変わるので見た目から年齢を推定することは出来ません。

哺乳動物なら歯の摩滅具合から推定する事も出来るそうですが、野鳥はどの様に推定するのでしょうか。その有効手段としては野鳥を捕獲し足環を付けて再確認する方法が有ります。但し、この方法も幼鳥の時期に標識できれば良いですが、成鳥に取り付けた場合は正確な年齢は確定出来ません。

下記に身近な種の最長生存確認期間を抜粋しました。意外に長生きしているとの印象を持ちますが、山根みどり先生によれば「人間が死ぬのは、事故、病気、老衰が原因でしょうが、野鳥には天敵に襲われる、と餓死も加わりますね。」との事ですので、殆どの個体はもっと短いのでしょうか。因みに黒田さんから頂いた資料に拠りますとスズメは100個の卵からヒナに成り6年目まで生き延びるのは僅か1羽だそうです。納得ですが厳しいですね。

- ・キジ 4年11か月 ・カルガモ 11年2か月 ・オナガガモ 23年0か月 ・コサギ 12年5か月
- ・ダイサギ 21年6か月 ・カワウ 17年2か月 ・ウミネコ 32年10か月 ・トビ 8年4か月
- ・オオタカ 18年8か月 ・タンチョウ 19年6か月 ・キジバト 10年6か月 ツグミ 5年3か月
- ・ハクセキレイ 9年1か月 ・ハシブトガラス 19年4か月 ・シジュウカラ 7年11か月
- ・カワセミ 5年1か月 ・ツバメ 8年11か月 ・ウグイス 9年0か月 ・ムクドリ 7年7か月
- ・スズメ 8年1か月 ・アオジ 14年3か月

この時期見られそうな鳥（鳥名は山と溪谷社図鑑「日本の野鳥」掲載順）

キジ	ハシボソガラス	ジョウビタキ
カルガモ	ハシブトガラス	キビタキ
カイツブリ	ヤマガラ	オオルリ
キジバト	シジュウカラ	スズメ
カワウ	ツバメ	キセキレイ
アオサギ	ヒヨドリ	ハクセキレイ
ダイサギ	ウグイス	セグロセキレイ
コサギ	エナガ	カワラヒワ
ミサゴ	センダイムシクイ	イカル
トビ	メジロ	アオジ
カワセミ	ムクドリ	コジュケイ
コゲラ	シロハラ	
アオゲラ	ツグミ	
サンショウクイ	コマドリ	
モズ	ルリビタキ	

出典：文一総合出版「BIRDER 2024年3月号」より抜粋 森永啓司

（注）参加されます方は名札の着用をお願い致します。